





U8-2022-

適性 I

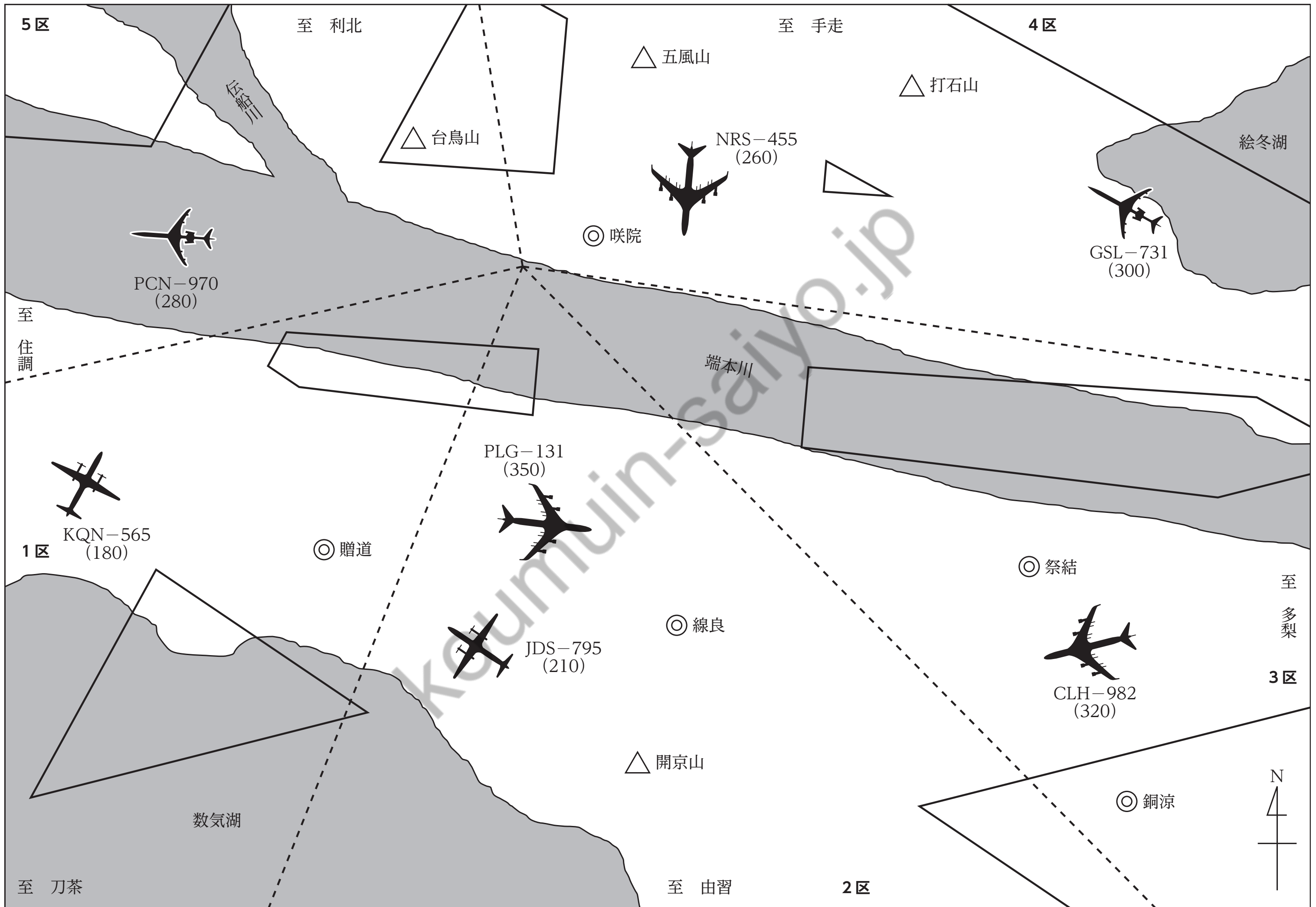
記憶図

注意事項

1. この中の図をよく覚えて、あとで配布する問題に答えてください。記憶する時間は**5分間**です。
2. 航空機名の下に付いている()内の数字は、飛行している高度を100フィート単位で表しています。例えば、(200)は、20,000フィートを示します。なお、航空機は水平に直進飛行中とします。
3. - - - - - は、図面を**5**区域に分けている境界線です。
4.  は、航空路を表します。
5.  は、川又は湖を表します。
6.  は山を、 は町を表します。
7. この記憶図は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。ただし、試験時間中に、この記憶図を切り取ったり、転記したりしないでください。
8. 下欄に受験番号等を記入してください。

第1次試験地	受験番号	氏名
--------	------	----

指示があるまで中を開いてはいけません。



U8-2022-

適性 I

試験問題

注意事項

1. この問題集は、**記憶検査問題(1～2ページ)**と**空間関係検査問題(3～11ページ)**から成っています。
2. この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
3. 試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。

記憶検査問題注意事項

1. 記憶図について、1～2ページの【No. 1】～【No. 15】に答えてください。
2. 解答時間は**15分間**です。
3. 記憶検査の解答時間中は、1～2ページ以外を開かないでください。

指示があるまで中を開いてはいけません。

【No. 1】 次のうち、「利北」方面に向かって飛行中の航空機はどれか。

- | | | |
|------------|--------------|------------|
| 1. CLH-982 | 2. G S L-731 | 3. KQN-565 |
| 4. PCN-970 | 5. P L G-131 | |

【No. 2】 J D S-795 が飛行している高度はどれか。

- | | | |
|----------------|----------------|----------------|
| 1. 18,000 フィート | 2. 21,000 フィート | 3. 26,000 フィート |
| 4. 28,000 フィート | 5. 30,000 フィート | |

【No. 3】 「打石山」上空に向かって飛行中の航空機はどれか。

- | | | |
|------------|--------------|--------------|
| 1. CLH-982 | 2. G S L-731 | 3. J D S-795 |
| 4. KQN-565 | 5. N R S-455 | |

【No. 4】 次のうち、4区を飛行中の航空機の組合せはどれか。

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1. CLH-982 と G S L-731 | 2. CLH-982 と KQN-565 |
| 3. G S L-731 と N R S-455 | 4. J D S-795 と P L G-131 |
| 5. N R S-455 と PCN-970 | |

【No. 5】 CLH-982 の進行方向に向かって左手にあるのはどれか。

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1. 「贈道」 | 2. 「咲院」 | 3. 「線良」 |
| 4. 「銅涼」 | 5. 「祭結」 | |

【No. 6】 次のうち、まもなく「贈道」上空を通過しようとしている航空機はどれか。

- | | | |
|--------------|--------------|------------|
| 1. CLH-982 | 2. J D S-795 | 3. KQN-565 |
| 4. N R S-455 | 5. P L G-131 | |

【No. 7】 最も高い高度で飛行中の航空機の高度として正しいのはどれか。

- | | | |
|----------------|----------------|----------------|
| 1. 28,000 フィート | 2. 30,000 フィート | 3. 32,000 フィート |
| 4. 35,000 フィート | 5. 38,000 フィート | |

【No. 8】 次のうち、「多梨」方面から「数気湖」上空に向かって飛行中の航空機はどれか。

- | | | |
|--------------|--------------|------------|
| 1. CLH-982 | 2. J D S-795 | 3. KQN-565 |
| 4. N R S-455 | 5. P L G-131 | |

【No. 9】 N R S-455 がこのまま直進すると、次のうち、どこの上空に達するか。

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 「絵冬湖」 | 2. 「伝船川」 | 3. 「五風山」 |
| 4. 「台鳥山」 | 5. 「開京山」 | |

【No. 10】 次のうち、このまま直進すると2区から3区に進入する航空機はどれか。

1. G S L-731
2. J D S-795
3. K Q N-565
4. P C N-970
5. P L G-131

【No. 11】 K Q N-565は何区を飛行中か。

1. 1区
2. 2区
3. 3区
4. 4区
5. 5区

【No. 12】 高度28,000フィートで飛行中の航空機はどれか。

1. C L H-982
2. G S L-731
3. N R S-455
4. P C N-970
5. P L G-131

【No. 13】 「端本川」の南側を「住調」方面に向かって飛行中の航空機の高度はどれか。

1. 21,000フィート
2. 26,000フィート
3. 28,000フィート
4. 30,000フィート
5. 32,000フィート

【No. 14】 次のうち、P L G-131が現在飛行している位置についての記述として最も妥当なのはどれか。

1. 「絵冬湖」の北側
2. 「打石山」の東側
3. 「線良」の北西側
4. 「伝船川」の西側
5. 「祭結」の南東側

【No. 15】 次のうち、記憶図全体についての記述として最も妥当なのはどれか。

1. 「数気湖」は「銅涼」の北側にある。
2. 「台鳥山」と「咲院」は同じ区域にある。
3. 「五風山」は4区にある。
4. 最も低い高度で飛行中の航空機はG S L-731である。
5. 「刀茶」方面に向かっている航空機は2区を飛行中である。

次のページは指示があるまで開いてはいけません。

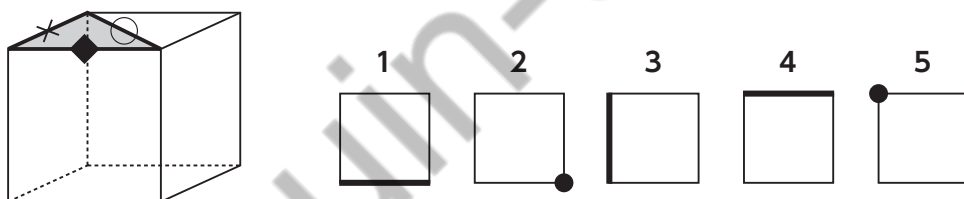
空間関係検査問題注意事項

1. この問題は、2種類の検査から成っており、それぞれが交互に5題ずつ計45題(No. 16～No. 60)出題されます。
2. 検査の説明及び練習問題が3～6ページにあり、本検査問題は7～11ページにあります。
3. 解答時間は25分間です。
4. 問題番号と答案用紙の番号とがずれないように注意しながら、できるだけ多く解答してください。なお、誤答や解答を飛ばしたのものについて、正解数から減点されることはありません。

検査 I の説明

検査Iについて、やり方を説明します。

この検査は、図のように、立方体の表面上にある三角形(各辺を◆, ×, ○で表す直角二等辺三角形)の板を、指示された辺を軸として裏返すように回転させながら、板の表面が立方体の表面につくまで動かした後、立方体の手前の面を正面として立方体を真上から見たとき、指定辺(◆, ×, ○のいずれか)がどのように見えるかを判断する検査です。なお、三角形の板は、指示された回転軸に沿って順に動かすものとし、立方体は透明で固定されているものとしします。



	回転軸	指定辺
《例題 1》	○ → ◆ → ×	○
《例題 2》	× → ◆ → ○	×


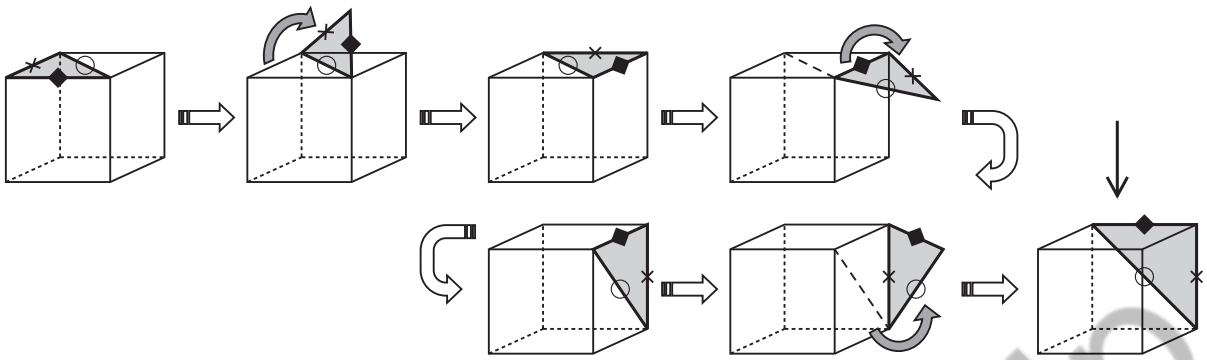
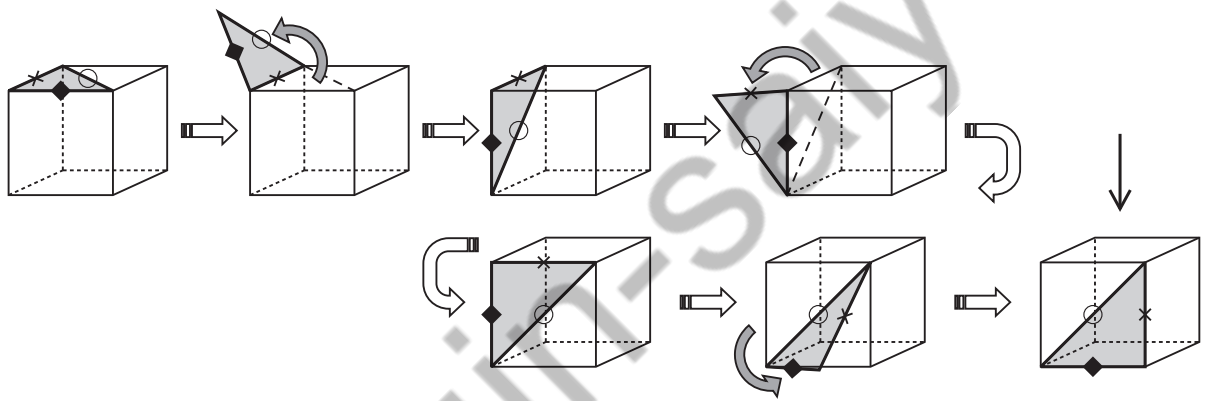
《例題 1》では、最初の回転軸が「○」ですから、次ページの図 1 のように、まず、三角形の板を「○」を軸として回転させます。次の回転軸は「◆」ですから、「◆」を軸として三角形の板を回転させ、立方体の右側面に移動させます。最後の回転軸は「×」ですから、「×」を軸として三角形の板を回転させ、立方体の背面に移動させます。その後、立方体の手前を正面とし、矢印「↓」のように真上から見ると、指定辺「○」は、「」のように見えます。したがって、答えは「4」となります。なお、選択肢の図中の太線、及び「●」は、指定辺(例題 1 の場合は「○」の辺)の見える位置を表しています。

図 1



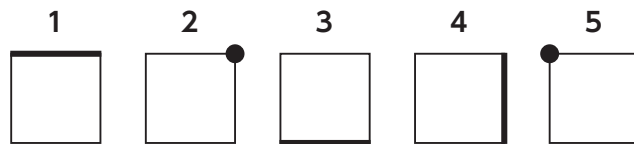
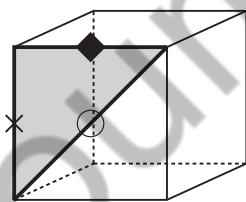
《例題 2》では、図 2 のように三角形の板を動かした後、立方体の手前を正面にして真上から見ると、指定辺「×」は「」のように見えますから、答えは「2」となります。

図 2



解き方が分かったら練習問題を解いてみてください。正答は右端に示してあります。

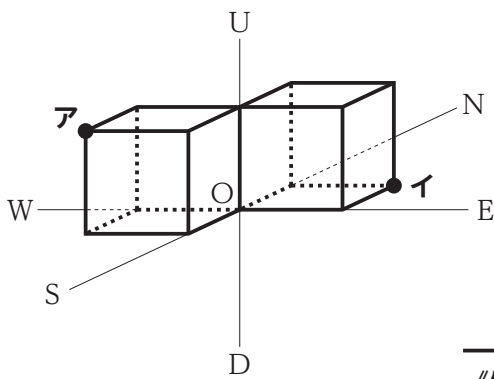
《練習問題》



	回転軸	指定辺	正 答
《練習 1》	○ → ◆ → ×	◆	3
《練習 2》	× → ○ → ◆	×	1
《練習 3》	◆ → ○ → × → ○	×	5

次のページを開き、検査Ⅱの説明に進んでください。

検査Ⅱの説明



	1	2	3	4	5
U	●	●	●	●	⊙
D	●	●	●	●	●
点ア			点イ		指定方向
《例題》	WO→DO→NO		NO→EO→UO		S⇒N

検査Ⅱについて、やり方を説明します。

この検査は、二つの立方体を指示どおりに回転移動させた後、指定方向から見ると、立方体上の点ア及び点イがどのように見えるかを判断するものです。

上の図は、3本の軸(NS軸、EW軸、UD軸)が交点Oで互いに直交する空間を表します。この空間内に3辺を3本の軸と共有するようにして、二つの透明な立方体が位置しており、いずれの立方体も任意の軸を中心に回転移動させることができるものとします。さらに、二つの立方体はぶつかることなく移動でき、また、同じ位置を占めることができるものとします。

《例題》の「点ア WO→DO→NO」は、**図1**のように、点アのある立方体を、まずWO上の辺がDO上に重なるようにNS軸を中心に90°回転移動させ、次にDO上の辺がNO上に重なるようにEW軸を中心に90°回転移動させることを示しています。同様に、「点イ NO→EO→UO」は、**図2**のように、点イのある立方体を、まずNO上の辺がEO上に重なるようにUD軸を中心に90°回転移動させ、次にEO上の辺がUO上に重なるようにNS軸を中心に90°回転移動させることを示しています。「指定方向 S⇒N」は、これらの立方体をS側の遠方からNに向かって見ることを表しています。したがって、点ア及び点イがどのように見えるかを判断すると、答えは「2」になります。なお、選択肢中の「⊙」は、二つの点が重なって見えることを示しています。

図1 点アのある立方体の回転移動

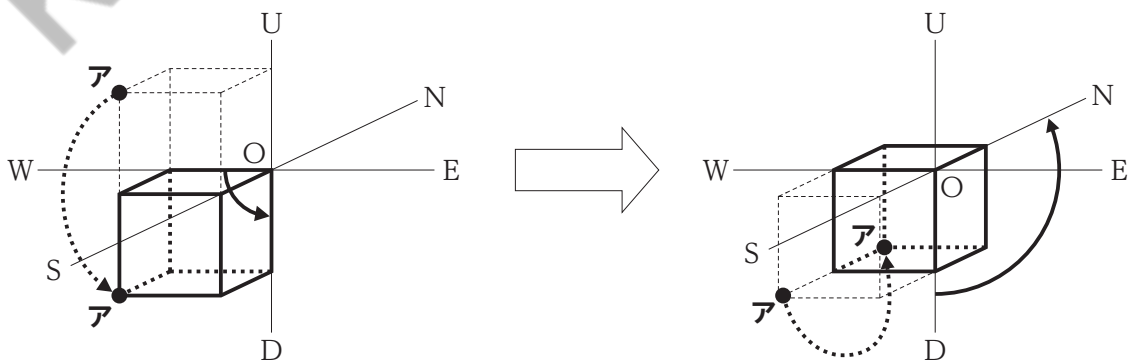
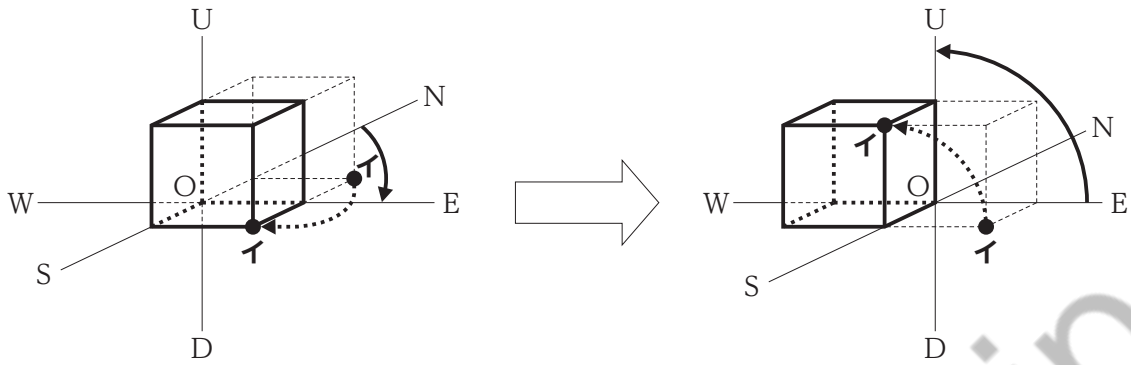
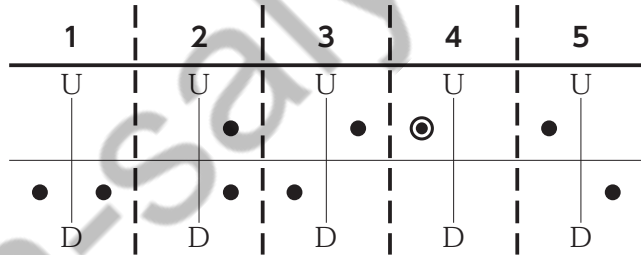
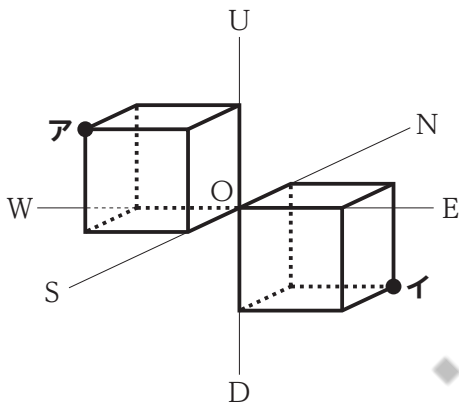


図2 点イのある立方体の回転移動



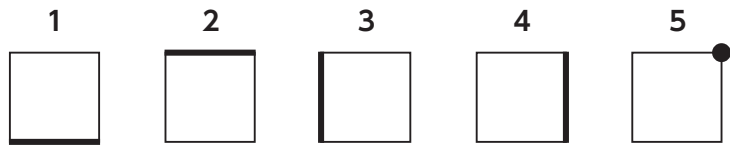
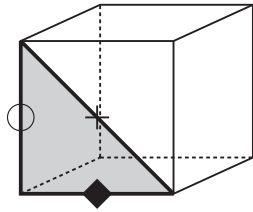
解き方が分かったら練習問題を解いてみてください。正答は右端に示してあります。

《練習問題》

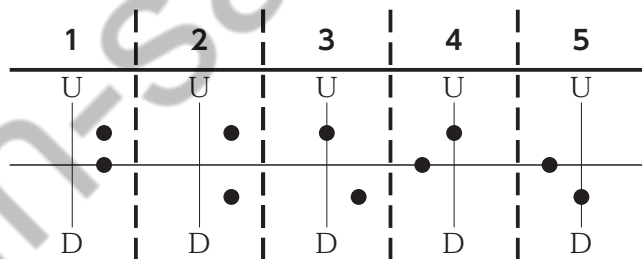
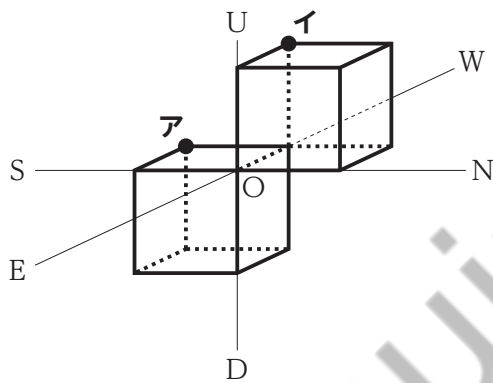


	点 ア	点 イ	指定方向	正 答
【練習 1】	WO→UO→NO	DO→SO→EO	S⇒N	2
【練習 2】	SO→DO→EO	NO→UO→WO	E⇒W	3
【練習 3】	UO→NO→EO	DO→WO→SO	N⇒S	5

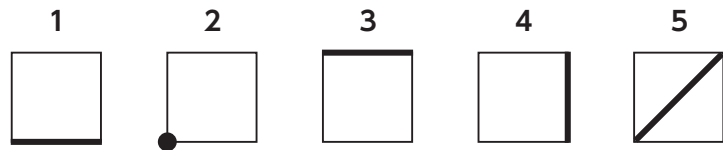
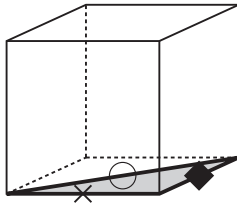
7～11 ページは本検査問題です。
次のページは指示があるまで開いてはいけません。



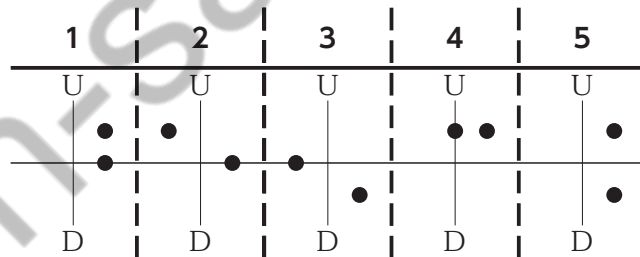
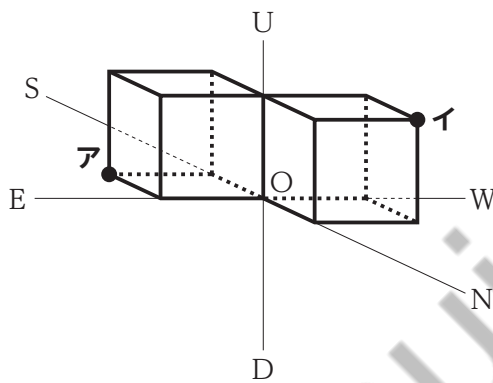
	回転軸	指定辺
【No. 16】	○ → ◆ → ○	○
【No. 17】	× → ◆ → ○	◆
【No. 18】	◆ → × → ○ → ◆	◆
【No. 19】	◆ → ○ → × → ○	×
【No. 20】	○ → × → ○ → × → ◆	◆



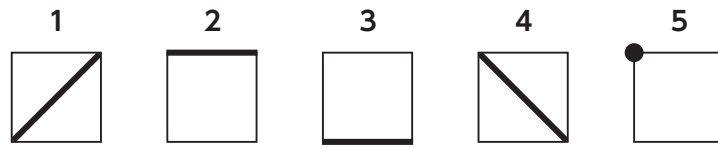
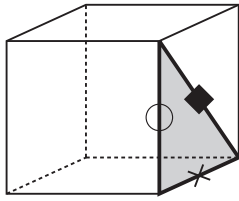
	点 ア	点 イ	指定方向
【No. 21】	WO → UO → NO	NO → EO → DO	E ⇒ W
【No. 22】	SO → EO → UO	UO → SO → DO	N ⇒ S
【No. 23】	DO → NO → EO	WO → DO → SO	S ⇒ N
【No. 24】	WO → SO → UO	UO → NO → EO	W ⇒ E
【No. 25】	SO → DO → EO	WO → UO → SO	E ⇒ W



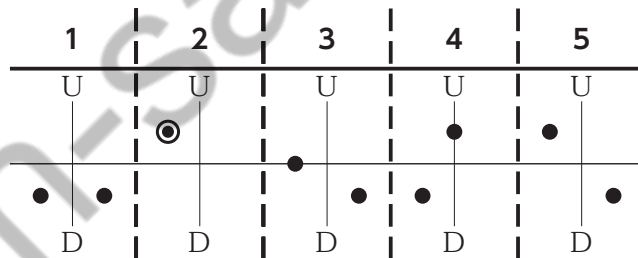
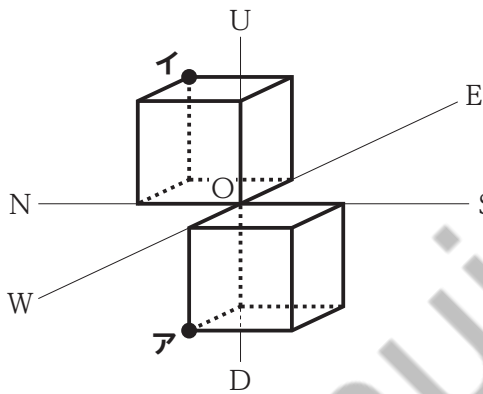
	回転軸	指定辺
【No. 26】	× → ○ → ◆	◆
【No. 27】	◆ → × → ◆ → ○	○
【No. 28】	○ → × → ◆	×
【No. 29】	× → ◆ → ○ → × → ◆	×
【No. 30】	◆ → ○ → × → ○ → ◆	×



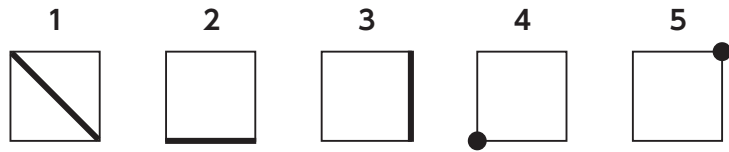
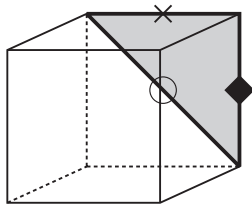
	点 ア	点 イ	指定方向
【No. 31】	E○→U○→W○	NO→WO→U○	N⇒S
【No. 32】	S○→D○→NO	U○→NO→D○	W⇒E
【No. 33】	U○→NO→W○	NO→D○→E○	E⇒W
【No. 34】	E○→U○→NO	U○→E○→S○	S⇒N
【No. 35】	U○→S○→D○	W○→U○→S○	E⇒W



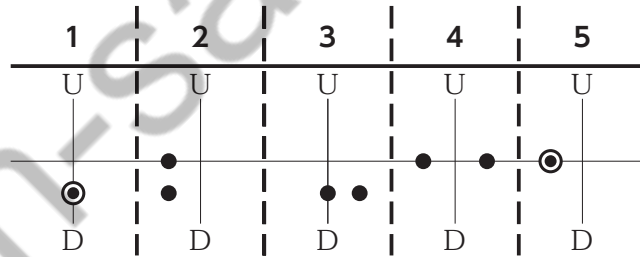
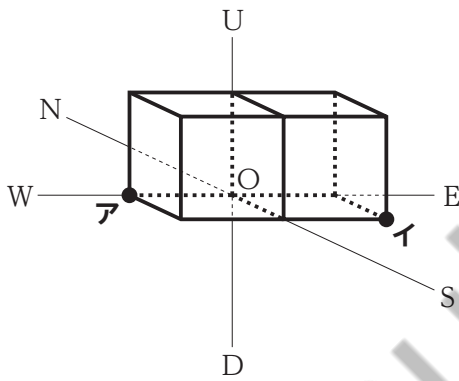
	回転軸	指定辺
【No. 36】	× → ○ → ◆	◆
【No. 37】	◆ → ○ → × → ◆	○
【No. 38】	× → ◆ → ○ → × → ○	◆
【No. 39】	◆ → ○ → ◆ → ○	○
【No. 40】	○ → ◆ → ○ → × → ◆	×



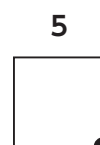
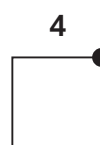
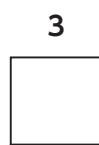
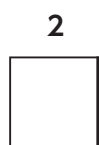
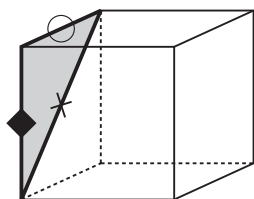
	点 ア	点 イ	指定方向
【No. 41】	S → O → E → O	U → O → E → N → O	E ⇒ W
【No. 42】	D → O → N → O → U → O	E → O → S → O → W → O	S ⇒ N
【No. 43】	D → O → W → O → N → O	N → O → D → O → S → O	N ⇒ S
【No. 44】	W → O → N → O → E → O	U → O → W → O → D → O	S ⇒ N
【No. 45】	W → O → D → O → N → O	N → O → U → O → E → O	W ⇒ E



	回転軸	指定辺
【No. 46】	◆ → × → ○ → ◆	×
【No. 47】	○ → ◆ → ○ → × → ◆	○
【No. 48】	○ → × → ○ → ×	◆
【No. 49】	× → ◆ → × → ◆ → ×	◆
【No. 50】	× → ○ → ◆ → ○	○



	点 ア	点 イ	指定方向
【No. 51】	S○→E○→D○	E○→N○→W○	E⇒W
【No. 52】	U○→N○→E○	E○→D○→N○	W⇒E
【No. 53】	S○→D○→N○	U○→W○→D○	S⇒N
【No. 54】	W○→N○→D○	S○→U○→E○	S⇒N
【No. 55】	U○→W○→S○	S○→E○→D○	N⇒S



	回転軸	指定辺
【No. 56】	○ → × → ○ → ◆	◆
【No. 57】	◆ → × → ◆ → ○ → ◆	○
【No. 58】	× → ◆ → ○ → × → ◆	◆
【No. 59】	○ → ◆ → × → ◆ → ×	○
【No. 60】	× → ○ → ◆ → ○ → ◆	×

koumuin-saiyou.jp